

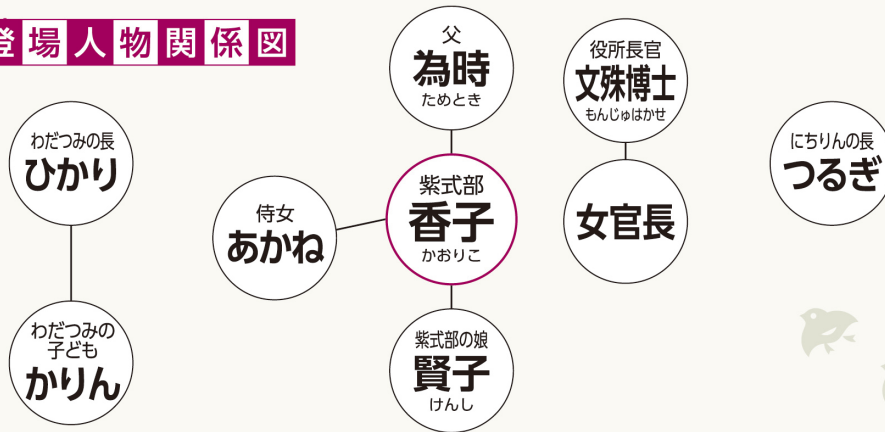
～香子～

あらすじ

紫式部が香子と呼ばれていた頃、父為時と共に過ごした越前でのお話です。冬の越前の空は暗く、降り積もる雪に、香子は不満をつのらせます。けれど、作り部の若者ひかりの言葉で、香子の心はしだいにほぐれていったのです。作り部の村で見事な匠の技に心惹かれた香子。この越前での暮らしで香子が感じたものとは…

2008年に上演したオリジナルミュージカルが、ラジオドラマとして復活します！出演者は、オーディションで選ばれました。才能あふれる方が集まり、素晴らしいキャストが揃いました。どうぞお楽しみに！

登場人物関係図



～舞楽～

演目 蘭陵王 (らんりょうおう)

解説

北齊の人、蘭陵王長恭は優れた武才とともに容姿があまりにも美しかったので、兵が戦をせず將軍を見ようとばかりしていました。そこでいかめしい仮面をつけて戦に臨み、北周の大軍を破り勇名を天下にとどろかせ、時の人はこれを喜び、この舞を作ったと伝えられています。実在の人物の故事を題材に作られたもので舞楽を代表する曲の一つです。

出演 福井県雅楽会 (ふくいけん ががくかい)

プロフィール

1500年にわたり伝わっている日本最古の古典芸能、雅楽を伝承普及し、福井県の文化向上も目指す雅楽団体。

1901年(明治34年) 武生雅楽会として創立。

1960年(昭和35年) 4代目楽長大瀧兼紫が福井県雅楽会と改名、宮内庁楽部の東儀兼彦に師事する傍ら雅楽愛好家を募る。

1983年(昭和58年) 第1回雅楽公演を開催。

2002年(平成14年) 創立100周年公演を開催。

2009年(平成21年) 5代目楽長に大瀧雅樹が就任。

2016年(平成28年) 越前市文化功労賞受賞。

2017年(平成29年) 韓国 百済芸術祭出演。

2025年(令和7年) 2025年(令和7年)3月16日に第12回雅楽公演開催予定。



現在、神社や寺院の式典音楽、結婚式やイベント等での雅楽演奏や舞楽を行っている。